未払消費税等	676		
賞与引当金	61,203		
その他の流動負債	340		
流動負債合計		1,552,569	
負債合計			4,748,495
純資産の部			
Ⅰ　資本金			
政府出資金	20,315,030		
資本金合計		20,315,030	
Ⅱ　資本剰余金			
資本剰余金	1,488,116		
損益外減価償却累計額（－）	－3,978,000		
損益外減損損失累計額（－）	－1,193		
損益外利息費用累計額（－）	－144		
資本剰余金合計		－2,491,222	
Ⅲ　利益剰余金			
前中期目標期間繰越積立金	11,399		
目的積立金	147,388		
積立金(前期未処分利益)	149		
当期未処理損失	－1,061		
（うち当期総損失）	(－1,061)		
利益剰余金合計		157,875	
純資産合計			17,981,682
負債純資産合計			22,730,178

（注１）　減損を認識した固定資産

建物

①　減損を認識した固定資産の用途、種類、帳簿価額等の概要

用途（自動ドア）、種類（教育学部図書館棟自動ドア）、帳簿価額（937千円）

②　減損の認識に至った経緯

耐震改修工事のため、自動ドアを取り壊す予定となっております。なお、取り壊しを含む契約については、平成23年７月に契約しているため、減損の認識を行いました。

③　減損額のうち、損益計算書に計上した金額と、計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳

用途（自動ドア）、種類（教育学部図書館棟自動ドア）、損益計算書に計上した金額（－）、損益計算書に計上していない金額（937千円）

④　回収可能サービス価額

回収可能サービス価額は、使用価値相当額としております。自動ドアについては、取り壊す予定となっており、使用価値がなくなったため、回収可能サービス価額を０円として評価しております。

（注２）　減損の兆候が認められた固定資産

電話加入権

①　減損の兆候が認められた固定資産の用途、種類、帳簿価額等の概要

用途（電話加入権）、種類（電話加入権）、帳簿価額（12千円）、数量（73回線）、総額（876千円）

②　減損の兆候の概要

電話の加入権について、市場価額が著しく下落しております。

③　回収可能サービス価額

正味売却可能価額は帳簿価額から50％以上下落しているが、使用価値相当額（ＮＴＴ西日本の公定価額（施設運営負担金））が帳簿価額を上回るため、減損は行っておりません。

（注３）　運営費交付金から充当されるべき退職給付の見積額は、3,658,654千円となっております。

（注４）　運営費交付金から充当されるべき賞与引当の見積額は、180,054千円となっております。

損　益　計　算　書

（平成23年４月１日～平成24年３月31日）

国立大学法人　滋賀大学　　（単位；千円）

経常費用			
業務費			
教育経費		699,260	
研究経費		244,263	
教育研究支援経費		132,356	
受託研究費		21,599	
受託事業費		34,769	
役員人件費		85,048	
教員人件費			
常勤教員人件費	2,939,057		
非常勤教員人件費	258,320	3,197,377	
職員人件費			
常勤職員人件費	893,304		
非常勤職員人件費	134,787	1,028,092	
一般管理費		259,065	
財務費用			
支払利息	1,731		
その他の財務費用	0	1,731	
経常費用合計			5,703,565